回覧　　吉田地区子ども会育成連絡協議会　公民館二区分館　　令和８年１０月吉日

三九郎中止のお知らせ

～伝統行事の「無病息災」の願いは、新しい形で引き継ぎます～

地域の皆様へ

日頃より、子ども会育成会の活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。

このたび、**吉田地区子ども会育成連絡協議会（２区ＰＴＡ）において、令和９年から三九郎を中止することを正式に決定しました。**

また、吉田二区公民館分館，吉田二区常会長会議においても、この決定を承認しております。

中止に至った理由と今後の対応について、次のとおりお知らせいたします。

1. 火災予防に関する新たな規制

令和8年1月1日から、松本広域消防局管内では「林野火災注意報」の運用が始まり、屋外での火の使用に対する規制が強化されました。

【消防法・火災予防条例による火の使用制限】

林野火災注意報発令時：屋外での火の使用を控えることが求められます。

林野火災警報発令時：屋外での火の使用が制限され、違反した場合は、**消防法に基づき 30万円以下の罰金または拘留** が科される場合があります。

三九郎も、こうした火災予防上の制限を受ける行事です。

2. 今年の三九郎は、天候に恵まれた特別な一日でした

令和8年1月の三九郎は、前日からの雨が当日の朝までに上がり、幸いにも実施することができました。しかし、冬季は乾燥した日が多く、火災予防上の注意が必要な時期です。

今年は、たまたま天候条件に恵まれて開催できましたが、来年以降も同じように実施できる保証はありません。

今後は、準備を進めても直前に中止や延期を余儀なくされる可能性があります。

3. 役員・保護者の負担軽減

三九郎は、松集め、やぐらの組み立て、当日の火の管理、後片付けなど、多くの皆様の協力によって支えられてきました。

近年は、役員や保護者の負担も大きくなっており、安全面と併せて行事のあり方を検討してまいりました。こうした事情を総合的に判断し、三九郎の中止を決定いたしました。

4. 「無病息災」の願いは引き継ぎます

三九郎は中止となりますが、長年大切にしてきた「無病息災」の願いは、これからも引き継いでいきたいと考えています。

代替案として、**「無病息災」の文字を焼印したバームクーヘンの配布**を検討しています。

年輪を重ねるバームクーヘンに、地域の皆様の健康と長寿、子どもたちの健やかな成長への願いを込めたいと思います。

長年にわたり三九郎の開催にご尽力いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

今後とも地域活動へのご理解とご協力をお願いいたします。